

◆ ◆ パネル展示等 ◆ ◆

出展者

- 【会員】○横浜市水道局 ○(株)いであ ○東京電力山梨総支社 ○北都留森林組合  
○Pal-System 西桂センター ○かながわ海岸美化財団  
○富士吉田市外二ヶ村恩賜県有財産保護組合
- 【協力】○やまなし森の紙推進機構 ○追分人形保存会  
○甲斐東部材産地形成事業協同組合 ○やまなし木質バイオマス協議会
- 【主催】○桂川源流地域協議会・桂川東部地域協議会 ○湘南地域協議会
- 【共催】○大月市

【MEMO】

桂川・相模川流域協議会 第21回流域シンポジウム

桂川から相模川へ清く豊かに川は流れる  
～森は海の恋人～



撮影：堀口 力 土橋 史

2015年12月6日（日）

開場 12:30（開演 13:00）

会場：大月市民会館 大ホール



やまなし森の紙

このプログラムは、山梨の森林認証材（未利用材など）を利活用した紙を使用しています。

主催：桂川・相模川流域協議会 共催：大月市  
後援：環境省 NHK 甲府放送局 山梨日日新聞 山梨放送 テレビ山梨  
協力：公立大学法人都留文科大学 大月市立大月短期大学

## 開 催 趣 旨

富士山に降った雨や雪が113kmの旅をして、太平洋の相模湾へと流れ込む桂川・相模川は、流域のあらゆる生命の源であり、流域住民はその清く豊かな流れに守られ繁栄してきました。しかし、それと共に環境への負荷も増えてきました。

わたしたちの生命と暮らしを根本的に支えているのは、河川を社会的共通基盤とする「流域共同体の充実」であると、確信しています。

下流域の人々が豊かで安心して暮らすには、源流域や上流域の暮らし方や環境政策が大きく影響します。そして太平洋の水蒸気が雲となり再び富士山に雨を運ぶように、下流の豊かさは上流部へと還流される循環型の仕組みづくり（森里川海の循環文明⇒富士山モデル）が求められます。

今回は、その一環として「森は海の恋人」を提唱する畠山重篤氏をお招きしました。流域のこれからに向けて皆様と一緒に考え、行動していきたいと思えます。

## ◆ ◆ プ ロ グ ラ ム ◆ ◆

開 演 (13:00)

開会のあいさつ 河西悦子 (桂川・相模川流域協議会代表幹事)

開催地あいさつ 石井由己雄 (大月市長)

来賓あいさつ 中井徳太郎 (環境省大臣官房審議官)

基調講演 (13:20~14:40)

畠山重篤氏 (NPO 法人森は海の恋人理事長)

～ 休 憩 ～

分 科 会 (14:50~16:30)

第1分科会 「次世代につなぐ若者達の活動」  
(トレーニング室) 流域での実践活動と今後の連携

第2分科会 「つなげよう、支えよう」～私たちの税金の使い方を知ろう～  
(研修室) 環境省の取組みと水源環境保全税 (神奈川県)、森林環境税 (山梨県) について

第3分科会 「流域での交流・ふれあい」～事例から新たな活動～  
(大ホール) 豊かな自然環境を育てていくために、私たちができること

～ 休 憩 ～

アトラクション (16:30~16:50) 薪と音と追分のコラボレーション

閉会あいさつ 倉橋満知子 (桂川・相模川流域協議会代表幹事)

閉 会 (17:00)

○基調講演・講師プロフィール

**NPO 法人森は海の恋人 理事長 畠山重篤氏**

カキ養殖業。1943年中国上海生まれ。京都大学フィールド科学教育センター社会連携教授。宮城県気仙沼市唐桑で牡蠣養殖業を営む傍ら、豊かな海を取り戻すために漁民による広葉樹の植林活動「森は海の恋人」運動を続ける。また、子どもたちを養殖場へ招き、環境教育のための体験学習を続け、その数は一万人を超える。

受賞歴：1994年 朝日森林文化賞

2000年 第6回環境水俣賞

2004年 第52回 日本エッセイスト・クラブ賞

2004年 第14回 宮沢賢治イーハトーブ賞

**2012年 フォレスト・ヒーローズ (森の英雄)** …など

著 書：「森は海の恋人」(文藝春秋)

童話「カキじいさんとしげぼう」(講談社)

「日本<汽水>紀行—『森は海の恋人』の世界を尋ねて」(文藝春秋)

○分科会コーディネーター等

第1分科会 「次世代につなぐ若者達の活動」 流域での実践活動と今後の連携

・コーディネーター 金山光一 (都留文科大学特任教授)

・サブコーディネーター 原田公 (麻布大学講師)

(発表者) 宮本秀一 (大月市立大月短期大学・大月森づくり会)

阿部祥子・菊池香帆 (都留文科大学・サークル「和み菜家」)

岸本和純 (神奈川県立横浜清陵総合高等学校)

釜谷優太 (麻布大学・フォレストノバ)

第2分科会 「つなげよう、支えよう」～私たちの税金の使い方を知ろう～

環境省の取組みと水源環境保全税 (神奈川県)、森林環境税 (山梨県) について

・コーディネーター 塙 武郎 (大月市立大月短期大学准教授)

(説明者) 藤原さつき (山梨県森林環境部政策企画監)

早川清美 (神奈川県水源環境保全課グループリーダー)

中井徳太郎 (環境省大臣官房審議官)

第3分科会 「流域での交流・ふれあい」～事例から新たな活動～

豊かな自然環境を育てていくために、私たちができること

・コーディネーター 峯谷一好 (桂川・相模川流域協議会)

中門吉松 (桂川・相模川流域協議会)

(発表者) 石川慶一郎 (山麓探偵団)

長田五月 (忍野ユネスコ協会)

岡田一慶 (桂川・相模川流域協議会)

中門吉松 (桂川・相模川流域協議会)

臼井勝之 (馬入水辺の楽校)

○アトラクション

薪と音と追分のコラボレーション

石黒一夫 (企画構成演出)、追分人形保存会、BAN (演奏)